

資料1 初動対応等の課題に関する 意見照会結果

（伊豆エリア）

1. 発災後24時間以内で優先して対応すべき行動、優先する施設

1) 発災直後、特に優先して対応すべき行動

- ・災害対策本部の設置
 - ・被害状況の把握
 - ・人命救助(孤立集落)
 - ・通信手段の確保
 - ・職員の参集状況の把握
 - ・安否確認・避難者情報把握 等
- ⇒類似した回答が多く、行動がある程度統一されている

2) 発災直後、人命救助に向けて特に優先すべき施設

- ・災害対策本部設置施設(代替施設含む)
 - ・災害拠点病院
 - ・救助活動拠点
 - ・道の駅
 - ・進出拠点
 - ・地域内輸送拠点 等
- ⇒オペレーションに懸念

2. 能登半島地震を受けて新たに検討している事項

能登半島地震を踏まえて、課題と感じている・検討している事項

- ・事前防災の補助制度 : 2市町 ※松崎町導入済
 - ・インフラ整備が課題 : 2市町
 - ・ヘリポートの整備を検討中: 2市町
 - ・がれき仮置き場の課題、ドローンの実証実験 等
- ⇒より具体的な課題・対応の検討

5. その他(自由意見)

【要望】

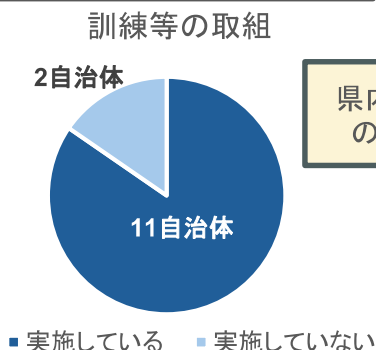
- ・検討会メンバーへの自衛隊・消防等の参加について意見を伺いたい(伊豆市)

【課題】

- ・相互の協力事項についてまよわないように日頃から連携先と共通理解が必要である(三島市)
- ・受援体制について明確にする必要がある(伊豆の国市)
- ・BCPの実働的な訓練ができておらず、職員の知識及び習熟度不足につながる(東伊豆町)

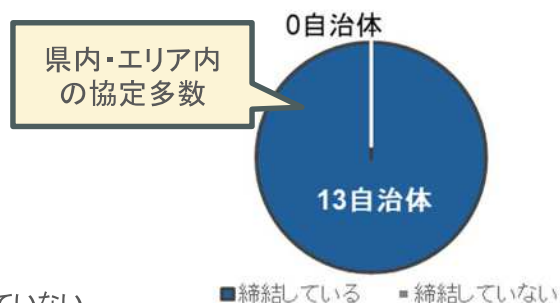
3. 近隣自治体同士での連携

1) 近隣の市町や関係機関との取り組み状況(訓練等)



2) 近隣市町との協定の締結状況

自治体間の協定締結状況



4. 初動で課題となる(支援が必要となる)行動計画

他機関からの協力が必要と考えられる行動

- 【オペレーション】 職員不足による初動の遅れ
- 【情報収集】 被害状況の把握(沿岸部等)
- 【インフラ】 インフラの被害調査
- 【救命救助】 滞留旅客支援
- 安否確認・捜索・救出